

# 「発展」と「充実」の未来につなげるために

## 令和7年度の予算案をお知らせします

区長は、令和7年度当初予算案を第1回区議会定例会に提出しました。  
 予算は、計画に基づく政策及び施設整備、社会の情勢を踏まえた区民生活を基軸とした取り組みに重点を置いています。区民のみなさんのニーズを的確に捉えた施策を展開し、着実に区政の歩みを進めていきます。

財政担当/7階  
 ☎(3228)8813  
 FAX(3228)5476



おも  
 人・想い・未来

区長 酒井直人

令和7年度は、現在の中野区基本計画の最終年度となります。基本構想で描くまちの姿の実現に向け、基本計画に定める取り組みを着実に進めていきます。

### 子育て先進区の実現に向けて

児童館の基幹型・乳幼児機能強化型・中高生機能強化型の3類型への移行に向けた取り組みを進める他、学童クラブの定員拡充や、江古田の森公園内に常設プレーパークを開設するなど、子どもたちの居場所の充実を進めていきます。

### 地域包括ケア体制の実現に向けて

一人ひとりが健康で生きがいを持ち、安全・安心で豊かな生活を送ることができる、「スマートウェルネスシティ」の理念を踏まえた取り組みを進めていきます。

### 活力ある持続可能なまちの実現に向けて

区内の経済・産業を活性化するとともに、デジタ

ル地域通貨「ナカペイ」を活用して、区の政策・施策を多面的に推進するため、コミュニティポイントを導入するなど、デジタル地域通貨事業を拡充します。

11月には、東京2025デフリンピックが、日本で初めて開かれます。中野区においては、総合体育館がテコンドー競技の会場となり、11月22日から24日まで競技が行われる予定です。多くの人々がつながり、人とまちがつながることで活力が生まれます。多様性を尊重し、中野区に住む全ての人々や、このまちで働き、学び、活動する人々の相互理解が一層進み、区民のみなさんが安全・安心で豊かな暮らしを実現できるように、区政運営に全力を尽くしてまいります。

区長施政方針説明の全文は  
 区でご覧になれます▶



## 予算案の主な特徴

### 基本計画の重点プロジェクト推進

①子育て先進区の実現②地域包括ケア体制の実現③活力ある持続可能なまちの実現に重点を置き取り組みます。

### 計画的な区有施設整備

将来負担を的確に把握し、効率的・効果的に整備します。

### 区民生活に基軸を置いたサービス展開

円安や物価高騰など、社会に不安を感じている区民のみなさんが安心して生活できる環境を充実させるよう、課題解決に向けたサービスを展開します。

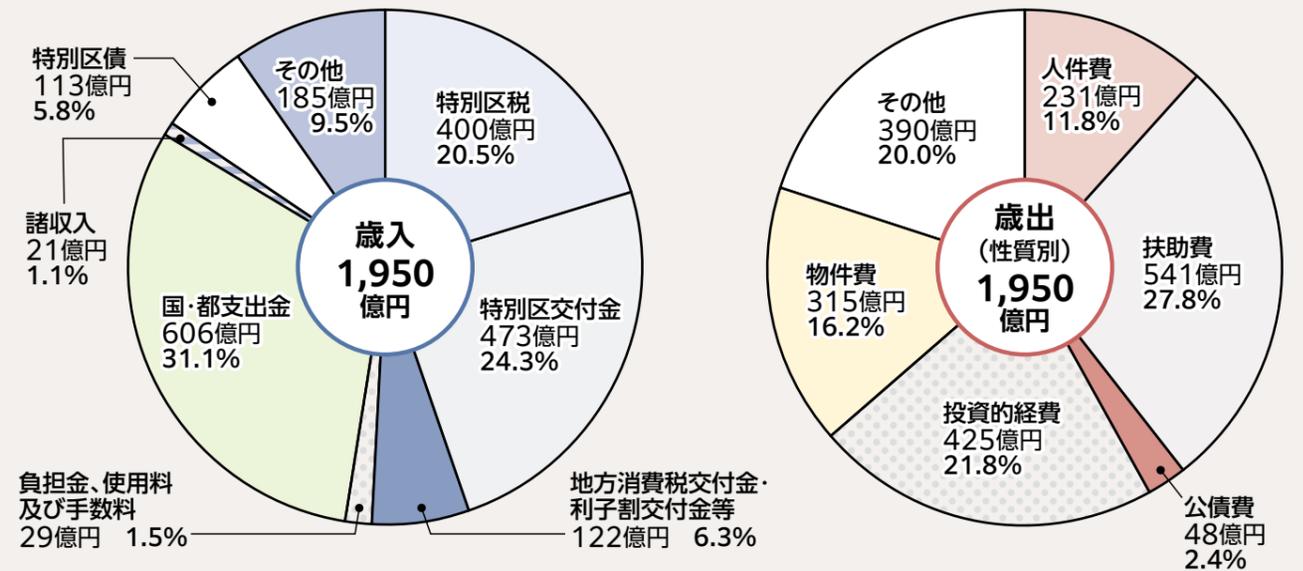
## 令和7年度当初予算案

☆金額等は表示単位未満で四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります

### 会計ごとの予算額

	令和7年度	令和6年度	差し引き	前年度比	
一般会計	1,949億9,600万円	2,004億3,700万円	▲54億4,100万円	2.7%減	
特別会計	用地	11億5,000万円	14億9,900万円	▲3億4,900万円	23.3%減
	国民健康保険事業	356億6,100万円	350億8,400万円	5億7,700万円	1.6%増
	後期高齢者医療	83億200万円	81億6,200万円	1億4,000万円	1.7%増
	介護保険	258億4,500万円	252億3,500万円	6億1,000万円	2.4%増
合計	2,659億5,400万円	2,704億1,700万円	▲44億6,300万円	1.7%減	

### 一般会計の内訳 ☆%は構成比



## 1万円の使い道

☆一般会計の予算(1,950億円)を1万円に換算して、目的別に多い順に並べました

<b>3,046円</b> 子ども教育費 子育て支援や図書館の運営など	<b>1,867円</b> 健康福祉費 健康づくり、障害のある方への援助など	<b>1,216円</b> まちづくり推進費 災害に強いまちづくりなど	<b>838円</b> 区民費 国民健康保険、徴税事務など
<b>560円</b> 地域支えあい推進費 地域活動や高齢者への支援など	<b>551円</b> 都市基盤費 道路・河川・公園の整備、建築確認など	<b>537円</b> 総務費 区役所庁舎の維持管理、防災など	<b>330円</b> 環境費 地球温暖化防止対策、ごみ減量など
<b>241円</b> 公債費 区債を発行して借入れたお金の返済	<b>47円</b> 議会費 議会の活動、議会議中継など	<b>46円</b> 企画費 区報発行など	<b>720円</b> その他 区有施設更新のための積立金など

具体的な事業については、6ページへ